

【校章の由来】



新曽の地は、戸田市の中でも古くからあった地区と言われ、現在は戸田市の中心に位置している。校章は、市の木である『もくせい』の葉をベースにデザインされ、新曽中学校が市の北方に位置していることから『北極星』をはめこみ、本校生徒の道しるべとなるように願って作成した。

創立記念日 11月4日

【新曽中学校校歌】

一	朝日 夕日の かがやきと いま胸にうけ 肩に浴び かおる みどりの 木犀よ 新曽中学校 わが青春の 花は明るく ここに咲く
二	友と 学ぶ日 鍛える日 はるかな夢を 雲に告げ ながれ ゆたかな 荒川よ 尽きぬ命の 声あふれ来て 知恵も力も ここに湧く
三	自主と 自立の うた高く 未来を目ざす 春の星 かたく手を組み 進むとき 新曽中学 愛住む庭に 光る真実の ともし火よ

【学校教育目標】

「主体的に学び、社会に貢献する生徒の育成 ～未来の自分に誇れる今を～」

予測できない未来に対応するためには、社会の変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、一人一人が自らの可能性を最大限に発揮し、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくことが重要である。今の積み重ねである未来の自分に誇れる生徒の育成を目指すことを通して、社会で自立して生きていける力の土台となる意欲や能力を養成する。

【目指す学校像】

「生徒が主役である学校」